

新型コロナウイルスが蔓延しはじめた頃から、カグヤでもズーム（ウェブ会議システム）を使用する機会が増えていますが、今回は同様に保育園に活用している園の取り組みをご紹介したいと思います。

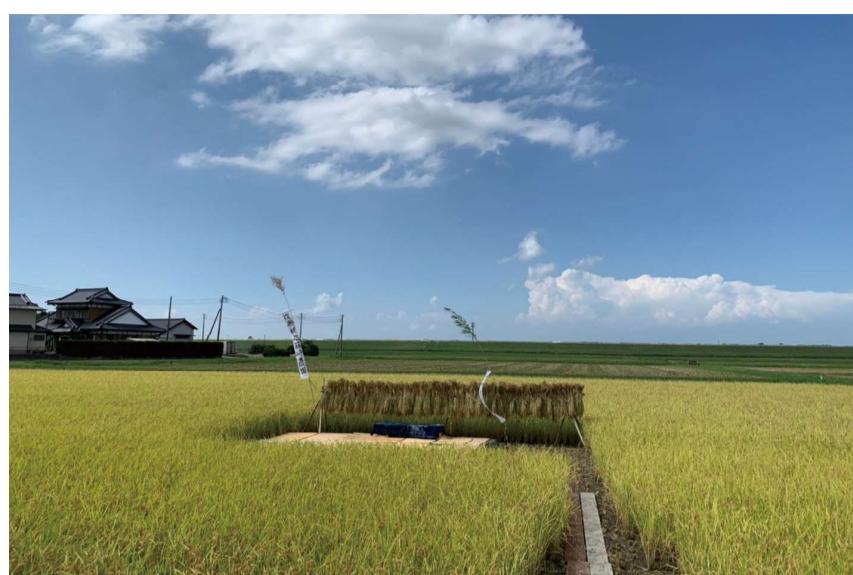
竹取新聞でこれまで何度もご紹介しております、千葉県神崎市の「むかしの田んぼ」での稻刈りにご参加くださいました。園長先生からこんなお話を頂きました。「この間、参加させてもらった田んぼ、すごく良かったよ、ありがとう。何

が良かつたからね、あの田んぼからスマホで園の子どもたちとズームで繋いだんだよね。そうしたら、子どもたち、食いつくように見ていたつて。「園長先生がいる！ なんで？」何しているの？』そこから田んぼのことを色々と子どもたちが学んだみたい！ やっぱり、大事なのは『場』に誰がいるかなんだね。』とお話してくださいました。

じて、一方的な配信ではなく、身近な先生と双方向でやり取りができることがオンラインを活用する際の保育には必要なことなのだと教えて頂きました。

また、保育環境研究所ギビングツリー主催の「職域別見守る保育セミナー」の実践発表では、「子どもたちの発達には、子ども同士の関係が大切ため、ズームでも子ども同士を繋げるようなことは出来ないかと考えました。ズームでは、普段会えない人との交流が出来るので、大阪、長崎、熊本、宮崎の園の年長の子同士で、自己紹介や好きなゾーン、園の遊びの紹介を行いました。ズームだと相手の話を聞かないと話がスムーズにいきません。相手の話を聞く、自分が話している時は静かに、ちゃんと聞く事をルールにしていました。ズームの回数を重ねるごとに、お互いに作った側面があることを感じました。様々な場面でオンライン配信が始まり、アーティストのライブ配信など自宅で楽しめる機会も増えていますが、ライブだからこそその良さもあるね！」ということを社内でも話すことがあります。子どもたちの発達を促すためにはどうしたらしいのかと考える先生のように、私たちも人同士が打ち合わせをする際に活用する意味とはまた違った側面があることを感じました。

さらに、ズームの回数を重ねるごとに、お互いに作ったものを紹介したり、ある子がキャラクターの絵を見せる、「それ描いてみよう！」と別の子が描いてみよう！」と別のがり、刺激を受け行動を変えたことで意味のある取り組み



## オンラインを活用した保育

# 竹取新聞

株式会社 カグヤ  
東京都新宿区西新宿3-2-11  
新宿三井ビルディング  
2号館10階

第136版

## 理念と実践で 絆を結びます



平素より弊社の商品をご愛顧頂きましてありがとうございます。この新聞は、「子ども第一主義」の理念のもとに活動しているカグヤクルーの日々の出来事・内省を発信することで皆様の保育に少しでもお役に立てればと始めました。記事中はそのまま実践を表現することを優先し、乱筆乱文で恐れ入りますが、何卒ご容赦くださいますようよろしくお願いいたします。

## 心で聴く保育

岡山県笠岡市にある富岡保育園の村上先生からラインがありました。メッセージを見せてみるとなんと・・・！

笠岡市のエフエムラジオ局で番組を持って配信しているとのお知らせが！ なんとも嬉しいお知らせ、嬉しいことで嬉しいお知らせ、嬉しいことですね。

「丁寧な暮らしを」という富岡保育園さんの言葉通り、ラジオの中からは「豊かで丁寧な暮らし」＝「豊かで丁寧な保育」のエピソードが聴こえきます。そしてそれは「暮らしの音」＝「保育の音」であるようにラジオの音から聴こえてくるのです。

「子どもたちの未来へ希望をつなげる」という事を目的に、今の子どもたちに必要な保育とは何か、保育者とは何か、地域とは何かという事を常に子どもを中心に考え、子どもたちから学び続け、発信し保育実践を続ける姿。そこ

には「教える」「分からせる」というような姿勢ではなく、「子どもたちに教えてもらっている」「現場の先生方から教えてもらっている」という謙虚な姿勢と、それらのエピソードによる豊かな日々が溢れていました。

カグヤクループログも毎日元気に配信中！

カグヤウェブサイト



[www.caguya.co.jp](http://www.caguya.co.jp)

「聴福庵」の情報はFacebookで  
神家総本家 聽福庵

「村上太志の富岡保育園付属大学チャンネル」  
11月のおすすめ番組!!

|    |       |     |     |     |   |        |     |
|----|-------|-----|-----|-----|---|--------|-----|
| 日付 | 11月5日 | 12日 | 19日 | 26日 | 木 | 13時30分 | 14時 |
| 放送 | 11月5日 | 12日 | 19日 | 26日 | 木 | 19時    |     |

10月から始まった『村上太志の富岡保育園付属大学チャンネル』  
この番組は笠岡市富岡にある富岡保育園副園長の村上太志さんが、「子どもたちの未来へ希望をつなげる」をテーマにお届けしている30分番組です。  
地域の人も訪れて、子どもたちと一緒に遊んでいるそぞろ音楽楽しみに。  
リポートをどうぞお楽しみに。

メーリング  
富岡保育園に集まる子どもと大人たちの織りなすエピソードや、保育・幼児教育に関する専門的知識をお届けさせていただきます。

「富岡保育園副園長村上太志さんからのメッセージ」

QRコードをスマートフォンから読み取ってみてください。

# CCN

CAGUYA COMPANY NEWS

カグヤニュース

時代の変化により、昔はあたりまえだったものが今ではかえって新しく感じるものも多くある中で、現代の生活様式でできることは限られています。それでも、やっぱり自然に寄り添ったむかしの家、道具、暮らししから学ぶことは沢山あると思います。特に子どもにとっては、普段の生

活はもちろんのこと、一度の体験であつたとしても、その後の人生の大きな部分を占めるかもしれません。子どもたちが選ぶ未来がどんなものでも、先人たちが培ってきた生き方がちゃんと選択肢のひとつとして残るよう、できるだけ子どもたちの周りに「本物」や「本当のこと」「本来の姿」を沢山残し、伝承できたらと思っています。

カグヤでは、それぞれが別々の場所にいても、お互いの気持ちや様子をクル一同士はもちろん、皆様とも共有できるよう、毎日、ホームページでブログ配信しています。ここではその一部を抜粋して、日々の実践をご紹介いたします。



聴福庵では、今は懐かしい日本の「暮らしの音」が聴こえてきます。

## 選択肢を残す



フィールドワークの様子はごちら  
からご覧いただけます。



むかしの道具の力を借りてつくったご飯のおいしさ、自然の恵みに感動！



### 編集後記

今月号ではラジオに関する記事がありますが、10月より分散型オーディオとして機能している「ライトハウス」ではいつもラジオが流れています。一日中聴いていて飽きが来ず、過度な演出がなくスッと耳に入ってくるのがラジオの温かさだと感じています。同時に、ラジオのように話し手の姿が見えないからこそ、想像力を働か

新天地という言葉があります。これは「新しい場所」を意味するだけでなく、「新しい活躍を期待される場所」という意味もあります。引っ越しなどで新しい土地に移住することは、引き、引っ越し先の土地を「新天地」といいます。これは単に土地や場所を換えるだけではなく、仕事を変えることを意味します。



せて聴く、という機会が減ってしまったように思います。

動画配信のように目で見るツー

活はもちろんのこと、一度の体験であつたとしても、その後の人生の大きな部分を占めるかもしません。子どもたちが選ぶ未来がどんなものでも、先人たちが培ってきた生き方がちゃんと選択肢のひとつとして残るよう、できるだけ子どもたちの周りに「本物」や「本当のこと」「本来の姿」を沢山残し、伝承できたらと思っています。

そしてそういう意味では、自分の働き方においても、本来の「働く」から考えて、仕事と暮らしとのバランスをとるというよりは互いに混ざり合うような働き方を模索し、子どもが憧れる働き方を追求していけたらと思うのです。

以前のところは、大きなビルでたくさんの会社や人たちが働いていて総合空調で強固なつくりをしていましたが、今のところは窓が自由に開けられる屋上にありテラスもあり、風通しの善い中で過ごせます。

環境が変わることで意識も変わることで、変化の真っただ中に変化を楽しめることは変化を味わうのにも効果があるように思います。

新天地という言葉があります。これは「新しい活躍を期待される場所」という意味もあります。引っ越しなどで新しい土地に移住することは、引っ越し先の土地を「新天地」といいます。これは単に土地や場所を換えるだけではなく、仕事を変えることを意味します。

誰にも平等に時が訪れるからこそ、真剣に生きるということを大切に子どもたちの憧れる生き方と働き方をしていきたいと思います。

## 新天地

### 一期一会庵

人生で新しく活躍する場所が発生したということ、それが新天地です。私は本来の引っ越しや移転は、この「新天地」で働くことを意味する

ように思います。人生の節目で、新天地に移動するということは別の新しい活躍を期待されたということです。そうならないのなら、新天地ではないとも言えます。

ステージが上がり、今までではな

く何が新しく活躍を求められて期待

されているか。それをよく確かめ、

そのステージで活躍するための場づ

くりや自分の布置を高めていくこと

が変化を味わうことにもなります。

新天地を与えるといふのは、

天から新たな役割や使命をいただい

ていることでもあります。

いとも言えます。

